

令和 8 年度 事業計画

自 令和 8 年 4 月 1 日

至 令和 9 年 3 月 31 日

1. 観光協会自主事業

①市内観光誘客・受入推進事業

(1) 誘客イベントへの出展・誘致

内 容：市内外含め、市内への誘客につながる旅行博やイベントへ出展しながら、市内への誘客を図っていく。
令和 8 年度に首里城正殿の復元が控えることから、特に那覇市からの誘客を強化する。また、市内誘客を図るため、市内でのイベント誘致も行っていく。

(2) インバウンドの誘客・受入

内 容：海外からの空路、航路も回復が見込まれるため、情報発信の強化及び受入れ態勢の充実を図っていく。

(3) 修学旅行の誘客・受入

内 容：修学旅行プログラムの PR を行いつつ、県外からの修学旅行の受入れを行い、利用者の満足度を高め、リピーターへとつなげていく。

(4) スポーツツーリズム推進

内 容：東京ヤクルトスワローズ春季キャンプ時に市内宿泊施設を中心にヤクルトファンの誘客を図り、市内の滞在を促進したり、東京ヤクルトスワローズ新人選手に浦添市内を案内し、キャンプ地浦添市の魅力に触れてもらい、全国への PR へとつなげていく。また、琉球コラソンとの連携により、コラソンファンへ浦添市の PR を行う。

(5) 観光ポータルサイト（うらそえナビ）と連動した情報発信及びフィルムコミッション

内 容：観光ポータルサイト（うらそえナビ）にて、随時、浦添市の魅力を発信しているが、それに合わせ、Facebook や Instagram、X の SNS にて、情報発信を行う。また、フリーペーパー「たのしま」を活用し、浦添市の訴求を行う。さらに、県内外及び海外からのメディア対応も行い、市内観光地の PR を行う。

(6) ゆいレール連携事業

内 容：市内へ乗り入れている公共交通機関であるゆいレールが 3 両編成を増やしており、輸送量を増やしていることから、ゆいレール駅も含めて、PR を含めた誘客促進施策、もしくはイベントを行い、市内への誘客を図っていく。

(7) 浦添城跡及び周辺地域誘客促進事業（新規）

内 容：首里城正殿復元が予定されており、周辺の中城御殿の整備も控えている。また、昨年度、観光庁のレガシー形成事業を行った。それらを踏まえつつ、浦添と首里との歴史的な関係、地理的にも近接していることから、これを時機と捉え、浦添城跡、伊祖城跡等を中心に誘客促進施策に取り組み、市内への誘客を図っていく。また、首里と連携しながら、ひいては首里城周辺の混雑緩和に寄与することを目的に実施する。

②観光コンテンツ開発事業

(1) 修旅・MICEコンテンツ開発

内 容：市内事業者や地域と連携して新たなコンテンツを開発しながら、浦添市の魅力をPRし、誘客、受入れへ繋げていく。

(2) 滞在交流型商品の造成

内 容：旅先納税を意識し、体験プログラムの見直し、新たなプログラムを開発し、地域（事業者）と連携し、滞在交流型商品の造成を行う。

(3) 浦添市産品を使用した土産品の開発

内 容：浦添の市産品など関連品を使用した土産品を単独開発もしくは市内事業者と開発し、ふるさと納税の返礼品、市内外のイベント時やヤクルトスワローズ関連行事等での販売へつなげ、県外や海外での浦添PRと同時に収益増へ繋げる。

2. 受託事業

①浦添PR事業（一括交付金事業）

(1) 観光ポータルサイト（うらそえナビ）を活用した情報発信

内 容：観光ポータルサイト（うらそえナビ）を利用し浦添市の観光に関する情報を国内外に発信することにより、魅力を広く伝えるとともに、本市の観光地としての価値を高め、年間を通じた誘客活動に繋げる。

(2) SNS を活用した情報発信業務（新規）

内 容：浦添市に関連するキーワードから、市民及び観光客を巻き込んだ SNS での情報発信を行う。また、市民向けに SNS を活用できるよう人材育成セミナーを実施し、より浦添市の魅力を発信できるようにする。

(3) 滞在型観光促進にかかる制作物の制作

内 容：市内事業者と連携及び協力し、国内客向け及び海外客向けの滞在型観光促進にかかる制作物（ガイドマップ）の制作を行い、本市の関係人口及び交流人口が増大するようなものとする。

② ヤクルトファン誘客事業（一括交付金事業）

(1) 公式戦「浦添デー」PR

期 間：令和8年8月上旬（予定）

会 場：明治神宮球場

内 容：職員及びてだこ大使を派遣し、浦添市のPRを東京ヤクルトスワローズファンに向け実施し、観光パンフレットの配布や、浦添市内周遊企画のPRを実施し、春季キャンプへの誘客を行う。

(2) 公式戦「ファン感謝デー」PR

期 間：令和8年11月下旬（予定）

会 場：明治神宮球場

内 容：職員を派遣し、浦添市のPRを東京ヤクルトスワローズファンに向け実施し、観光パンフレットの配布や、浦添市内周遊企画のPRを実施し、春季キャンプへの誘客を行う。

(3) 春季キャンプ時市内誘客イベント

期 間：令和9年2月

会 場：ANA SPORTS PARK 浦添

内 容：春季キャンプ時に浦添市に訪れた東京ヤクルトスワローズファンに向け、観光パンフレットを配布し、市内観光情報を発信すると共に、市内周遊企画を実施し、さらには無料シャトルバスを運行し、本市への誘客、リピーターを獲得していく。

3. 組織体制強化・観光協会運営事業

(1) 登録DMOとしての取組み

内 容：令和7年度に登録DMOの更新を行い。新ガイドラインに沿っての取組みが求められている。地域のマーケティング及びマネジメントをこれまで以上に取組むとともに、指標項目の達成に向け、地域との連携を強化し、各種事業を推進するものとする。また、観光の日に合わせて、市民向けに観光パネル展及び地域住民満足度・意識調査を実施する。

(2) 会員への情報発信の強化及び連携

目 的：観光協会会員に向けて、観光客誘致活動の案内や、行政機関の支援制度の紹介などの情報をメールマガジン形式で発信することで、より市内の観光客誘致受入施策を強化することができ、また、観光協会としても加入するメリットをアピールすることで会員数増へと繋げる。また、協会と会員、会員同士の連携を深める施策を実施する。

(3)人材育成

目 的：登録DMOとして、市民、市内事業者の人材育成を行い、人材育成の確保へ努める。特に学校教育における観光教育を行う。また、協会内においても、さらなる専門人材が求められることから、引き続き、外部研修、セミナー等を観光協会職員に受講させ、また先進地視察等を行い、引き続き、人材育成を図る。

(4)観光協会の事務所移転

目 的：法人化した観光協会の自立を図る為、現入居先である結の街から、今後の浦添市の観光を推進する上で必要となる、観光客の導線となるエリアへの事務所移転を、昨年度に引き続き検討する。

4. 浦添市関連事業への協力（広報等）

(1)第49回浦添てだこまつり

期 日：令和8年10月下旬予定
場 所：てだこ広場
内 容：観光客に対し、情報発信を行う。

(2)てだこウォーク2027

期 日：令和9年2月上旬予定
場 所：てだこ広場（スタート・ゴール）
内 容：観光客に対し、情報発信を行う。

(3)沖展

期 日：令和9年3月中旬予定
場 所：ANA ARENA 浦添（浦添市民体育館）
内 容：観光客に対し、情報発信を行う。また、周遊促進事業を展開し、市内での消費拡大を促す。

5. 関係団体との連携

(1)各種事業（浦添市）

内 容：浦添市観光振興課が実施する各種事業や、他課の実施する事業（広報うらそえによる会員紹介等）、各種計画策定等に連携、協力して、事業を展開していく。

(2)各種事業（浦添商工会議所）

内 容：浦添商工会議所が実施する事業に連携、協力して、事業を展開していく。

(3)各種事業（一般社団法人りっか浦添）

内 容：りっか浦添が実施する事業に連携、協力して、事業を展開していく。

(4)各種事業（一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー・OCVB）

内 容：OCVBが実施する事業に連携、協力して、事業を展開していく。

(5)各種事業（沖縄まちまいい協議会）

内 容：沖縄まちまいい協議会が実施する事業に連携、協力して、事業を展開していく。

(6)各種事業（各観光地域づくり法人（DMO）及び各地域観光協会）

内 容：県内の各観光地域づくり法人（DMO）及び各地域観光協会と連携、協力して、事業を展開していく。